

第2回高浜小学校・三村小学校・関川小学校・南小学校統合検討委員会 要旨

日時 令和3年3月24日（水） 午後7時から午後9時30分

場所 石岡市役所本庁舎 201・202会議室

出席者 統合検討委員19名（欠席3名）

執行部 児島教育長，豊崎部長，吉澤次長，倉本参事，小沼教育総務課長，関指導室長
小河原副参事，仲澤生涯学習課係長，佐藤主事

次第

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 協議事項
 - 1) 統合検討委員会要綱（案）について
 - 2) 事務局提案事項について
 - 3) 統合時期・場所の決定について
 - 4) その他
4. 閉 会

次第に沿って会議を進める。

3. 協議事項

1) 統合検討委員会要綱（案）について

前回指摘のあった任期について、資料1のとおり定め、要綱が承認された。

2) 事務局提案事項について

前回の会議で事務局から提案した事項について資料2で説明を行った。また、追加の提案事項として、総務庶務部会に教頭先生も参加していただく旨を提案した。

専門部会の設置について、地域連携部会を含めた5部会に決定。

3) 統合時期・場所の決定について

統合の場所は南小の位置。令和6年4月に開校を目指すことが決定。

(委員)

南小にも国府の小中一貫校にも通えるといった仕組みを作って統合を進めて欲しいと言っているが、その点について触れられていない。受け入れ側の南小学校がどのような体制で今後臨むのかということも示して欲しい。

統合後の跡地についても何も決まっていない。組織体制も含めて検討を進めていただきたい。

(事務局)

通学区域の弾力的な考え方については、市全体においてこれまでの地域との繋がりも考慮しながら、石岡市にとってどのような小中一貫校がふさわしいかの検討が行われる際には、特認校制も含めた検討をしていくと考えております。

跡地の活用につきましても、地域の方のご意見を参考に、まずは教育的な行政公共事業で何か出来ないかという部分を検討してまいりたいと思っております。

(委員長)

統合校基本計画（案）についてみなさまからご意見をいただく時間が前回ありませんでした。PTA、地域、学校それぞれの立場からご意見をいただければと思います。計画の案の部分を取って承認いただけるどうか。前回の事務局の提案に追加した方が良いものなどもあれば、ご意見いただければと思います。

(委員)

統合校の基本計画については、基本的に賛成です。複式学級を無くしていくといったところは本当に重要だと思います。中学校区も踏まえ、城南地区と南小の統合で良いと考えています。場所についてはみなさんの意見も伺いながら決めていければ。

(委員)

統合に際し校歌や体操服などゼロベースで作っていくのか、南小がベースになっていくのか。基本的な部分の考え方を聞きたい。

(委員)

南小の場所で統合する方向で進んでいくという認識でいます。南小をベースとしてつくっていくのか、全く新しい学校という形でスタートしていくのか。その部分がどうなるのかと保護者は思っています。

(委員)

個人的な意見としては、南小に合わせる形でも良いのではないかと思っている。

(委員)

統合に際し、受け入れ側としては万全を期したい。計画(案)の中の資料だけでは、懸念材料は沢山出てきます。仮設校舎、校庭の地盤の改良、工事中に校庭はどれぐらい使えるのかといった部分の詳細が示されていない。

令和6年の4月に統合を目指していくなかで、残りの期間で保護者の方にも安全に通えるといった説明が出来る安心が欲しい。

(委員)

一番は児童が安心安全に通学出来ること。児童数が減少していく中で、統合については賛成といった意見が保護者からも挙がっている。より一層教育を充実させていく為には、ある程度の人数の中で切磋琢磨していくことも必要かと感じる。

また、大人数の中に吸収されるといった不安を取り除く為にも、4校が同じ立ち位置で一緒に新しい学校をつくっていくような形で統合を進めていただきたい。

(委員)

保護者、地域からも様々な意見をいただいている。学校としては、子どもたちが不安なく学校生活を送れるように心掛けている。統合の方向性が決まったらしっかりと説明していきたい。

(委員)

複式学級を抱える中で、適正規模の学校が子どもたちにとっても良いのではないかと思う。学校は地域のコミュニティ活動の場でもある。保護者、地域も安心出来る統合を進めて行けたらと思う。

(委員)

石岡中学校区ということで、今回の4校に東小と石岡中を含めた校長先生同士で足並みを揃えていこうということで、定期的に意見交換の場を設けている。

校舎の改修が始まると、プレハブ校舎で卒業していく児童も出てくるので、そういった部分の不安なども取り除いていければと思う。

(委員)

残された期間の中で、どのように進んで行くかの筋道が分かるような資料が望ましい。今回は4小学校の統合ということで、通学路の協議などにも相応の時間を要する。どんどん進めていかなければならないのではないか。

(委員)

地域としては、市と一緒に通学の安全の確保などに取り組んでいきたい。令和6年の4月の開校を目指しているので、色んな意見を出し、皆でベクトルを合わせて有意義な委員会であればと思う。

(委員)

統合はやむを得ないのかなと思っている。小学校の統合なので、通学の安全確保といった点が心配だ。より力を入れて取り組んでいかなければならない。

長い歴史のある学校はコミュニティの中心になってるので、廃校後の問題もしっかり考えていただきたい。

(委員)

統合に関する課題やそれに対する対応の予定や結果などを含め、同じベクトルで進んで行くためには、しっかりと情報を共有していかなければならない。

廃校後の跡地活用についても、組織立てをして具体的にPR活動などを行っていくのだろうか。

(委員)

子どもたちが一番良い環境で学べるようにしていかなければならない。予算的な面も含めてより具体的に対応について示していただきたい。資料についても分かりやすく簡潔に、意味のあるものを出して欲しい。

(委員)

どの部会をどれぐらいのスパンで何回程度行うといったスケジュールも、現段階では決まっていないのか。

(事務局)

タイムスケジュールについては、統合の時期・場所の決定を受け、その後お示ししていきたいと考えています。

(部長)

基本的には令和6年4月の開校を目指していきます。たしかに、当初の予定より遅れている部分もありますので、なるべく早い段階で統合の時期と場所を決定をし、その後の専門部会に進み、その中で、校名や校章などを一から新しく作っていくのかなどの協議を進めていきたいと考えています。

(委員)

計画(案)についての承認をとという話があったが、工期やその内容について詳細な部分は示されていない。今回の意見などを反映させた計画の改定案が出て、それをもって次の段階に進んでいくのか。

(事務局)

令和6年4月の開校を目指し、令和3年度に設計、4年度と5年度で校舎や体育館の改修を行います。ご指摘のあったグラウンドの改修も併せて設計してまいりたいと考えています。バスの回転場、駐車スペース、仮設校舎等についても進めていきたいと考えています。

(委員長)

みなさまから色々な意見も出ましたが、統合を進めていく中で、この計画についても適宜追加・修正は可能なのでしょうか？

(事務局)

今回の開催通知のタイミングで、今回の内容をまとめ、併せてご意見も頂戴しながら次の会議に繋げていきたいと考えています。

(委員長)

今回挙げた懸念事項などを今後協議していくにしても、まず入り口として、この統合をどうしていくかというところがスタートラインです。この委員会でその部分の方向性を決めたいと思っています。

(事務局)

事務局提案として、本日決めていただきたい点が2点ございます。統合の時期と場所の決定及び、専門部会を地域連携部会を含めた5部会にしてはどうか。

また、改修工事に関する資料等は、別に用意したいと思いますが、計画(案)の基本的な部分につきましては、本日承認いただければと思います。

(委員)

早急に示していただきたいのが、1点目に改修の工期のスケジュール。2点目に、改修期間中は体育の授業などに支障が出るので、その代替案。3点目に工事中の業者の出入りに際し、児童の安全確保について。

(委員)

統合の時期は令和6年4月。場所は南小ということで、採決の提案を委員長にお願いしたい。

全員賛成で、統合の時期と場所についての採決を取ることに決定。

(委員長)

それでは、統合の場所は南小の位置。時期は令和6年4月を目指すことで承認いただける方は挙手をお願いします。

全員賛成で、統合の場所は南小の位置。令和6年4月に開校を目指すことが決定。

(事務局)

事務局提案の、地域連携部会を含めた5部会の案についてはいかがでしょうか？

(委員長)

それでは、専門部会の設置について、地域連携部会を含めた5部会で賛成の方は挙手をお願いします。

全員賛成で、専門部会の設置について、地域連携部会を含めた5部会に決定。

(事務局)

次回の委員会は5月を予定しており、改めて日程調整をさせていただきます。また、今回ご意見いただいた改修工事の資料等についても準備してまいります。